

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

新年を祝う会を終えて

コミュニティ推進部長 小野 菊郎

平成十六年新年を祝う会は、大代婦人会、子ども会育成連合会、公民館、コミュニティ推進協議会の方々のご奉仕とご協力を得て、当日寒い早朝から準備し開催いたしました。参加者は百二十六名（東区十四名・西区十六名・南区四十四名・北区十八名・中区二十一名・内訳男性六十名・女性五十三名・来賓十三名）でした。開催に当たって、区長様へ参加者の取りまとめ方依頼（南区はコミュニティ推進員の方へ）各種団体の会長様には会員へお口添え依頼、運営担当者へは設営内容を事前案内致しました。婦人会には、料理等をお願い致しました。アトラクションでは、鎌田様、田中様、一二三会様、樹峰会様へご協力方お願い致しました。第一・第二寿会、大代婦人会の皆様も、猛練習の上成果をご披露頂きありがとうございます。また鈴木国義さんには、看板を制作して頂きました。このように多くの方々のご協力とご奉仕で、盛大に開催できました事深く感謝申し上げます。ありがとうございます。なお多賀城市主催の成人式が第二日曜日開催となり、新年を祝う会と同日になった事から、次回の開催日についての変更を検討しなければと考えております。



大代地区子ども会 育成連合会

会長 菊田 茂

あけましておめでとうございます。昨年中は、皆様には大変お世話をお掛けし、深く御礼を申し上げます。本年も何卒、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。さて、昨年のキャンプ体験学習会には、約七十名の参加者があり開催されましたが、雨天、そして低温注意報発令等のため、子ども達の健康を慮り、テント宿泊は中止となりました。しかし、この体験会で作成した灯笼は、八月の流灯花火大会では立派にいろどりを添え咲かせ、とても風情のあるものとなりました。また、準備に準備を重ねてまいりました、第十回・大代地区大運動会は、早朝よりの雨のため、中止せざるを得ない結果となりました。しかし、トン汁だけでも味わっていたできた、急遽、広報装置よりご案内致しましたところ、昼前には完食となり、皆様の関心の高さに驚かされました。今子ども達は会の活動を楽しみにしております。その旨をひとりでも多くの保護者の方々にも知っていただき、会に對しての感心を持っていただき、会に對しての感心を持っていただくことを願っております。本年も大代地区子ども会育成連合会は、地域を担う子ども達の健全育成を、目指し邁進していききたいと思っております。

防犯実動隊のご活躍に 応援を

大代南 跡辺 三夫

防犯実動隊が新しく出来たという事で、やっばりという感じがして居るこの頃です。もう何十年前も前、私達大代防犯実動隊があった事を知っている人は数少なくなつた事と思うけれど、その創始者で現在老人会長をやつて居られる方は、おそらく感慨無量だと思えるのです。先見の明があつたといえればその通りです。ただその当時の乱暴者となれば、現在の一部の無法者くらべて、はるかにおとなしい人達だと思われませんが、そのせいか実動隊がいつの間にか交通指導隊に変わつてしまいました。目標が違ふ感じはしますが、今度は追加して実動隊が復活した様です。聞く所では夜中の十二時ごろまで頑張つて居るとの事です。そしてその人達にパトカーが何台も応援に来て居るし、付近の小母さん達迄が手を振つて応援してくれると言うことです。

昨今の凄まじい世の中の類魔（たひま）ぶりを見ますと宜なるかなと感じて諸手を上げて応援すべきと感じて居ります。

私共昔人は自分達の故郷というものを実感して居ります。私は終戦になり四国の空の十五夜の月を眺めて、これぞ故郷大代に帰れると嬉しきでいっぱいでした。皆さんも故郷が遠くにある人が居られると思いますが「故郷は遠くにありて想うもの」そしていつまでも良い故郷であつてくれればと念願していると思ひます。どうぞ皆でそれぞれの故郷そして子供達、孫達の故郷大代を大事に護つて下さい。

高齢者の寝たきり 防止に

大代東 永沢 三郎

健康と好天続きの新年を迎え、共に喜び申し上げ、そして寒波に見舞われたのも天から試練の恵みかも、月日のたつのは早いもので間もなく春彼岸、悪い風邪に気をつけましょう。

大代に住みついて三十年すつかり土地になじみ高齢者（特に老人クラブ員を含む多くの先輩方仲間と交わす言葉も天気ですかの一言から体調の変化を聞かされ、予想外の事故や病気にあつて床につくことのないようにと健康管理に気を配っているつもりです。家族のためにも大事なことです。寝たきりの病氣やケガに気をつけましょう。

留守番しているとき、天候の変化にあわてたり、家族不在中の火の始末、雷電気の戸締まりや部屋の中で転倒、踏み台はずし、よろめき何かにあわてたことなど自分でも不思議と思つたようなことが事故に泣かされ長い床につくようなことのないよう、常に気を配る事が最も大切だと思ひます。今社会福祉協議会においても年寄りの体操は十分ケガ防止に役立つことをすすめており起きて寝ても指手足、肩や腰など一人であつとこの時間でも運動することになることを念頭に、この体操は自分の健康のための自由体操だと信じ小さな事故（ケガ）で大きな悩みを引きずることなく、今年もそろつて明るい家庭であることをご期待し、寝たきり老人にならない様祈ります。

ご祝儀 お見舞いは 三千元を限度にし お返し物はしないようにお互い気を配りましょう

今年こそ何かいいことありそう、そんな気がする

元日の朝、晴れて雲なし(啄木)

大代駐在所所長 大友 正勝

新年あけまして、おめでとうござい
ます。今年石川啄木さんの歌を絵に
書いたような元旦で、平成十六年の新
しい年を迎えた塩釜多賀城の町でした。
ですが始めなければ終わりにし、の
謬は人の営みにはなかなか通用しない
のが、常でもある様です。

広く内外を見回しても厳しい現実が
待っており、その高いハードルを超え
るため、その立場々に立っている人は
今年も悪戦苦闘の一年と覚悟の計を固
めていると思われまます。

大代駐在所管内におきましても、昨
年は刑事事件で直接取り扱った件数は
五十九件でした。その中で取り扱いの
最も多かったのが、器物損壊事件の二
十四件、車上荒らしの十九件でした。

器物損壊事件と車上荒らしは連動し
ていることが多く、その被害者の方々
は車両に施錠をしているが、車内にパ
ックや上着等を置いたままの状態とい
うケースがほとんどであり、そのため
車両を傷つけられ(含窃盗未遂)車上
荒らしの被害にいたるといふものでし
た。それらの犯人を検挙してみますと、
プロ以外に共通しているのは、駐車し
ている車内を見たらおいしそうなパッ
クや背広があったものでついフラフラ
と誘惑されてやってしまった、という
ものでちよっと一考を要するなという
ものでした。

交通事故につきましましては、人身事故
十八件、物損事故八十八件で幸い管内
には死亡事故は発生無しという結果が
出ましたが、人身事故の中で、一歩間
違つたらあやや大惨事というケースが
あったのも事実です。当然それは飲酒
運転事故でした。これはもう、酒に罪
なし、人に罪ありでこれについては自
分のみならず、他人の生命、身体、財
産をも危険にさらすものであり、一考、
二考を必要とせず、厳しく対処して
いる毎日です。

さらに、少年事案で補導(含反復)
されたものは二十二名で管内に居住し
ている少年が多く、前述の刑事事件に
も多くからんでおりました。

この少年問題の背景には社会的な現
象や少年を取り巻く環境等、多々指摘
されているところですが、人間は誰で
も真っ白な白紙で生まれてくるそうで、
それが何色に染まってくるかは、その
人間の生まれてきたベースである家庭
が多分に作用すると思われまます。

少年期においては、なおさらであり、
そのホームベースである家庭が軌道修
正したりブレーキをかけたりと、少年
の人格形成に影響を与える場であるは
ずなのにかえって非行を助長しては
いけませんか、というお宅も散見されま
した。

これは少年本人にとっても将来の大
きな不幸であり、社会にとっても多大
なマイナス因だろうと思われまます。
問題が複雑なだけに四考も五考もし
ているところですが、等々ですが、へた
な考え休むにしかずで行動力あり、新
進気鋭の相勤者、後藤聡巡查長ととも

に、啄木さんの歌の様に十二月になつ
たら、やっぱり、今年はこの大代駐在所
管内にいいことがいっぱいあったな、
となる様に頑張つてまいりますので、
よろしくお願いいたします。

どんと祭について

柏木神社総代会長 東海林 聡悟

昨年の不審火の反省から、今年十
四日午後五時〜六時三十分迄焼却する
旨ふれあい一月号他でお知らせ申し上
げ、ご協力をお願いいたしました。結
果は、八十パーセントの方が午後六
時五十分迄に、二十パーセントの方が
午後七時以降納めて頂きました。

どんと祭では、柏木神社総代役員の
方に、焼却及び残灰の処理をお願いし、
消防団の方々には、消防自動車の出動
をお願いして警戒にあたっていただき
ました。関係者の皆様には、いつもな
がらのご奉仕活動にたいして暑く御礼
申し上げます。

なお、今回のどんと祭で下記のような
事例がありましたので、次回の祭は、
絶対持ち込まないようにご留意下さい。

記

※ビニール(ダイオキシシンが発生す
る恐れあるもの) ミカン、不燃物
(花瓶・供物皿・金属製品)

文芸短評

大代西 藤田 遊子

『立春や介護交代午前四時』藤田草陽
作者の闘病生活俳句。激戦地のラバウ
ル戦線から復帰後句作に励み、日記の
ように多くの佳句を遺され、昨年八十
四歳の生涯を閉じ、読者に生きる勇気
を与えられた。仙台市に眠る。合掌。
『安らかに眠れる草の春を待つ』遊子

短歌

大代南 本郷貞子

☆ 来て見れば草紅葉してなつかしも

此の原に秋のおしきメッセージ

☆ 先導のひたすらの声コウコウと

一群の白鳥が朝の空行く

大代西 小倉 紀美子

☆ 今朝方も揺れを感じて身構えぬ

予測されいる大地震かと

☆ にい年を無事に迎える倅を

うれしと思う年古となお

大代西 佐藤 あさよ

☆ ようやくに縁談成りて嫁ぐ孫

真白きドレス輝きて見ゆ

☆ おばあちゃん見に来てよねと

新婚の孫よりうれしき初便り来ぬ

ポウリング大会のお知らせ

大代地区コミュニティ主催

① 期 日 平成十六年二月二十一日(土)

② 時 間 九時三十分集合 十時開始

③ 場 所 一兆ポウリング場

④ 参加費 一人 五百円

(靴代は各自負担下さい)

入賞及び参加賞を用意しており

ますので町内住民の方々の参加

を願っております。

締め切り 平成十六年二月十五日

申し込み 大代地区公民館まで

体育部より

